

バージョン比較表

ActiveReports for .NET

最終更新日：2020 年 4 月 15 日

本資料は、ActiveReports for .NET の各バージョンと最新バージョンとの機能を比較しやすいよう一覧表にしたものです。製品のバージョンアップを検討される際の資料としてご活用ください。

なお、本資料は 2020 年 4 月現在の情報に基づき記載しています。内容は予告なく変更する場合がございますのでご了承ください。

目次

ActiveReports for .NET について	3
互換性について	3
対応環境	4
機能一覧	8
レポートデザイナー.....	8
コントロール.....	10
レポートエンジン.....	12
ビューワ（Windows フォーム用）	13
ビューワ（WPF 用）	14
エクスポート.....	15
ASP.NET	17
Flash ビューワ（WebViewer コントロール） ※Professional のみ	18
HTML ビューワ（14.0J 以降の WebViewer コントロール） ※Professional のみ	18
HTML ビューワ（12.0J 以前の WebViewer コントロール） ※Professional のみ	19
PDF（WebViewer コントロール） ※Professional のみ	19
ActiveX ビューワ（WebViewer コントロール、ActiveX ビューワコントロール）	19
HTML5 ビューワ ※Professional のみ.....	19
JS ビューワ ※Professional のみ	20
バーコード.....	21
グラフ（セクションレポートの Chart／ページ・RDL レポートの ChartClassic）	23



グラフ（ページ・RDL レポートの新 Chart）	23
ActiveReports Server	25
お問い合わせ	26



ActiveReports for .NET について

ActiveReports for .NET は Windows フォーム、WPF、ASP.NET、JavaScript の 4 つのプラットフォームをサポートし、レイアウトや書式といった外観デザインの設定からデータ接続、印刷および PDF への出力設定まで、帳票開発に必要なあらゆる機能を備えています。

デザイン形式はセクションレポート、ページレポート、RDL レポートの 3 つを採用。最新バージョン 14.0J では、ASP.NET Core への対応、JS ビューフ、Web デザイナコンポーネントの追加などの Web 帳票開発機能や、IVS 文字の出力、GS1QR コードの出力など日本固有の要件に対応した機能など、様々な強化が行われています。

互換性について

ActiveReports for .NET の機能はバージョン間で互換があります。

旧バージョンを使用して作成した Visual Studio のプロジェクトは、付属の移行ツール「ActiveReports 14.0J ファイルコンバータ」を使用して、最新バージョンである 14.0J に簡単に移行できます。

なお、新しく追加された機能への置き換えなどにより、処理の実現方法が変更になっている部分がありますが、実現できる機能には変更はありません。変更点の詳細は、製品ヘルプの「変更点」および、リリースノートの「更新履歴」でご確認いただけます。





● 対応環境

		1.0J	2.0J	3.0J	6.0J	7.0J	9.0J	11.0J	12.0J	14.0J
開発 環境	開発ツール（日本語版）									
	Visual Studio 2019								○※10	○
	Visual Studio 2017							○	○	○
	Visual Studio 2015						○	○	○	○
	Visual Studio 2013					○	○	○	○	○
	Visual Studio 2012					○	○	○	○	
	Visual Studio 2010				○	○	○	○		
	Visual Studio 2008			○	○	○				
	Visual Studio 2005		○	○	○					
	Visual Studio .NET 2003	○	○	○						
	Visual Studio .NET 2002	○								
	OS（日本語版）：32 ビット（x86）									
	Windows 10						○	○	○	○
	Windows 8.1					○	○	○	○	○
	Windows 8					○	○			
	Windows 7			○	○	○	○	○	○	
	Windows Vista		○	○	○	○	○			
	Windows XP	○	○	○	○	○				
	Windows 2000	○	○	○						
	Windows Server 2008			○	○	○	○	○	○	
	Windows Server 2003	○	○	○	○	○				
	OS（日本語版）：64 ビット（x64）									
	Windows 10						○	○	○	○
	Windows 8.1					○	○	○	○	○
	Windows 8					○	○			
	Windows 7			○※1	○	○	○	○	○	
	Windows Vista			○※1	○	○	○			
	Windows XP			○※1	○	○				
	Windows Server 2019								○※8	○
	Windows Server 2016						○	○	○	○
	Windows Server 2012 R2					○	○	○	○	○
	Windows Server 2012					○	○	○	○	○
	Windows Server 2008 R2			○※1	○	○	○	○	○	
	Windows Server 2008			○※1	○	○	○	○	○	



		1.0J	2.0J	3.0J	6.0J	7.0J	9.0J	11.0J	12.0J	14.0J
	Windows Server 2003			○※1	○	○				
	JS フレームワーク									
	Angular 9									○※12
	Angular 8									○※12
	Angular 7									○※12
	React 16									○※12
	Vue.js 2									○※12

		1.0J	2.0J	3.0J	6.0J	7.0J	9.0J	11.0J	12.0J	14.0J
運用 環境	OS（日本語版）：32 ビット（x86）									
	Linux									○※11
	Windows 10						○	○	○	○
	Windows 8.1					○	○	○	○	○
	Windows 8					○	○			
	Windows 7			○	○	○	○	○	○	
	Windows Vista		○	○	○	○	○			
	Windows XP	○	○	○	○	○				
	Windows 2000	○	○	○						
	Windows Server 2008			○	○	○	○	○	○	
	Windows Server 2003	○	○	○	○	○				
	OS（日本語版）：64 ビット（x64）									
	Linux									○※11
	macOS									○※11
	Windows 10						○	○	○	○
	Windows 8.1					○	○	○	○	○
	Windows 8					○	○			
	Windows 7			○※1	○	○	○	○	○	
	Windows Vista			○※1	○	○	○			
	Windows XP			○※1	○	○				
	Windows Server 2019								○※8※9	○※9
	Windows Server 2016						○	○	○※7	○※9
	Windows Server 2012 R2					○	○	○	○	○
	Windows Server 2012					○	○	○	○	○
	Windows Server 2008 R2			○※1	○	○	○	○	○	
	Windows Server 2008			○※1	○	○	○	○	○	
	Windows Server 2003			○※1	○	○				



	1.0J	2.0J	3.0J	6.0J	7.0J	9.0J	11.0J	12.0J	14.0J
フレームワーク（日本語版）									
.NET Core 3.1									○※11
.NET Framework 4.8								○※10	○
.NET Framework 4.7.2								○※2	○
.NET Framework 4.7.1								○	○
.NET Framework 4.7							○	○	○
.NET Framework 4.6.2						○	○	○	○
.NET Framework 4.6.1						○	○	○	
.NET Framework 4.6						○	○	○	
.NET Framework 4.5.2					○	○	○	○	
.NET Framework 4.5.1					○	○			
.NET Framework 4.5					○	○			
.NET Framework 4 Client Profile				○	○	○			
.NET Framework 4				○	○	○			
.NET Framework 3.5 Client Profile				○	○	○	○		
.NET Framework 3.5			○	○	○※2	○※2	○※2		
.NET Framework 3.0		○	○	○					
.NET Framework 2.0		○	○	○					
.NET Framework 1.1	○	○	○						
.NET Framework 1.0	○								
ブラウザ（日本語版）※3									
Microsoft Edge						○	○	○	○
Internet Explorer 11					○	○	○	○	○
Internet Explorer 10					○	○	○		
Internet Explorer 9				○	○	○	○		
Internet Explorer 8			○	○	○	○			
Internet Explorer 7		○	○	○	○				
Internet Explorer 6	○	○	○	○					
Internet Explorer 5	○								
Chrome						○※4※5	○※6	○※6	○※6
Firefox									○※12
Firefox 3.0 ~ 8				○					
Safari									○※12
iPad/iPhone									
Safari for iPadOS 13 以上									○※12



		1.0J	2.0J	3.0J	6.0J	7.0J	9.0J	11.0J	12.0J	14.0J
	Safari for iOS 12 以上								○※5	○※12
	Safari for iOS 11							○※5	○※5	○※12
	Safari for iOS 10						○※5	○※5	○※5	○※12
	Safari for iOS 9						○※5	○※5		
	Safari for iOS 8						○※5			
	クラウド環境 (PaaS)									
	Microsoft Azure Web Apps							○	○	
	クラウド環境 (IaaS)									
	Amazon EC2						○	○	○	
	Google Compute Engine								○※2	
	Microsoft Azure Virtual Machines						○	○	○	

※1 : 32 ビット互換モード (WOW64) のみサポートします。

※2 : Service Pack 1 が必要です。

※3 : Flash ビューワ利用時はプラグイン (Flash Player 11 以上) のシステム要件に準拠します。

※4 : Chrome 最新版/最新版-1 をサポートします。

※5 : HTML5 ビューワのみサポートします。

※6 : Chrome 最新版をサポートします。

※7 : Service Pack 1 以降は Server Core オプションをサポートします。

※8 : Service Pack 2 が必要です。

※9 : Server Core オプションをサポートします。

※10 : Service Pack 3 が必要です。

※11 : ASP.NET Core のみサポートします。

※12 : JS ビューワ/Web デザイナのみサポートします



機能一覧

レポートデザイナー

	1.0J	2.0J	3.0J	6.0J	7.0J	9.0J	11.0J	12.0J	14.0J
帳票レイアウト									
RDL レポート (フリーレイアウトの設計 : RDLX ファイル)						○	○	○	○
ページレポート (ページ単位の設計 : RDLX ファイル)					○	○	○	○	○
セクションレポート (セクション単位の設計 : コードファイル or RPX ファイル)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
インポート									
セクションレポート (RPX ファイル)								○※3	○※2※3
Microsoft Excel							○※2※3	○※2※3	○※2※3
Microsoft Access	○	○	○	○	○	○	○	○	○
Crystal Reports	○	○	○	○	○	○	○	○	○
デザイナー全般									
レポートパーツ							○	○	○
レイヤー						○	○	○	○
スタイルの再利用				○	○	○	○	○	○
デザイナーの拡大・縮小表示			○	○	○	○	○	○	○
デザイナー上でプレビュー表示			○	○	○	○	○	○	○
継承		○	○	○	○※1	○※1	○※1	○※1	○※1
レイアウト									
コントロール寸法・位置のガイドライン					○	○	○	○	○
パンモード					○	○	○	○	○
コントロール移動時のオートスクロール					○	○	○	○	○
グリッド (線) の表示					○	○	○	○	○
スナップライン				○	○	○	○	○	○
グリッド (点) の表示	○	○	○	○	○	○	○	○	○
位置をグリッドに合わせる	○	○	○	○	○	○	○	○	○
グリッドサイズの変更	○	○	○	○	○	○	○	○	○
スクリプト									
インテリセンス				○	○	○	○	○	○
デバッグ				○	○	○	○	○	○
日本仕様									
背景の網掛け・グラデーション								○	○

	1.0J	2.0J	3.0J	6.0J	7.0J	9.0J	11.0J	12.0J	14.0J
長体							○	○	○
縮小して全テキストを表示					○	○	○	○	○
ワードラップ無効化					○	○	○	○	○
縦書き				○	○	○	○	○	○
均等割付				○	○	○	○	○	○
文字ピッチ			○	○	○	○	○	○	○
行間			○	○	○	○	○	○	○
角丸のサイズ指定			○	○	○	○	○	○	○
角丸野線	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ActiveReports Server 連携									
共有サブレポート ※Professional のみ							○※1※3		
共有マスターレポート ※Professional のみ							○※3		
共有レポートパーツ ※Professional のみ							○		
共有画像、共有スタイルシート、共有データソース/データセット ※Professional のみ							○※2※3		
レポートを読み込む/保存する						○	○		
その他									
クエリデザイナー						○	○	○	○
スタンドアロン型デザイナーアプリケーション ※4					○	○	○	○	○
テーマエディター ※4					○※2	○※2※3	○※2※3	○※2※3	○※2※3
デザイナー上での文字列の直接編集				○	○	○	○	○	○
デザイナー上での複数行入力				○	○	○	○	○	○
パディング（コントロール内余白）				○	○	○	○	○	○
エンドユーザーデザイナー ※Professional のみ	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※1：セクションレポートで利用可能です。

※2：ページレポートで利用可能です。

※3：RDL レポートで利用可能です。

※4：Windows スタートメニューから起動

コントロール

	1.0J	2.0J	3.0J	6.0J	7.0J	9.0J	11.0J	12.0J	14.0J
レポートデザイナー用（セクションレポート）									
CrossSectionLine、CrossSectionBox （複数のセクションにまたがって、外枠や内側の罫線を表示できるレポートコントロール）				○	○	○	○	○	○
ReportInfo			○	○	○	○	○	○	○
Chart		○	○	○	○	○	○	○	○
Label、TextBox、CheckBox、RichTextBox、Shape、Picture、Line、PageBreak、BarCode、SubReport、OleObject	○	○	○	○	○	○	○	○	○
レポートデザイナー用（ページレポート）									
InputField ※Professional のみ									○
Chart									○
SubReport								○	○
Tablix							○	○	○
Matrix					○	○			
Map、TableOfContents ※Professional のみ						○	○	○	○
Table、Chart(ChartClassic) ^{※1} 、List、BandedList、SparkLine、FormattedText、Bullet、Barcode、TextBox、Line、Container、Shape、Image、OverflowPlaceholder、CheckBox					○	○	○	○	○
Calendar					○	○	○	○	
レポートデザイナー用（RDL レポート）									
InputField ※Professional のみ									○
Chart									○
Tablix							○	○	○
Matrix						○			
Map、TableOfContents ※Professional のみ						○	○	○	○

	1.0J	2.0J	3.0J	6.0J	7.0J	9.0J	11.0J	12.0J	14.0J
Table、Chart(ChartClassic) ^{※1} 、List、BandedList、SparkLine、FormattedText、Bullet、Barcode、TextBox、Line、Container、Shape、Image、SubReport、CheckBox						○	○	○	○
Calendar						○	○	○	

	1.0J	2.0J	3.0J	6.0J	7.0J	9.0J	11.0J	12.0J	14.0J
Windows フォーム用									
GroupEditor、ReportsLibrary ※Professional のみ							○	○	○
LayerList ※Professional のみ						○	○	○	○
Toolbox ※Professional のみ				○	○	○	○	○	○
Designer、ReportExplorer ※Professional のみ	○	○	○	○	○	○	○	○	○
Viewer	○	○	○	○	○	○	○	○	○
WPF 用									
Viewer					○	○	○	○	○
ASP.NET 用									
WebViewer ※Professional のみ	○	○	○	○	○	○	○	○	○
JavaScript 用									
Web デザイナコンポーネント ※Professional のみ									○
JS ビューワ用 JavaScript ライブラリ ※Professional のみ									○
HTML5 ビューワ用 JavaScript ライブラリ ※Professional のみ						○	○	○	
共通									
エクスポートフィルタ (HtmlExport、PdfExport、RtfExport、TextExport、TiffExport、XlsExport)	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※1：12.0J 以前は Chart、14.0J 以降は ChartClassic という名称になります。

レポートエンジン

	1.0J	2.0J	3.0J	6.0J	7.0J	9.0J	11.0J	12.0J	14.0J
データ接続									
CSV データプロバイダ							○	○	○
JSON データプロバイダ							○※2※3	○※2※3	○※2※3
ODBC データクラス (セクションレポート用)						○※1	○※1	○※1	○※1
共有データソース (.rdsx)					○※2	○※2※3	○※2※3	○※2※3	○※2※3
ADO.NET データプロバイダ、 ADO.NET データクラス、XML ファイル、 カスタム、アンバウンド	○	○	○	○	○	○	○	○	○
メモリ									
キャッシュディレクトリの指定			○	○	○※1	○※1	○※1	○※1	○※1
ディスクキャッシュ		○	○	○	○※1	○※1	○※1	○※1	○※1
レイアウト補助									
空行出力				○	○※1※4	○※1※4	○※1※5	○※1※5	○※1※5
自動セル結合							○	○	○
スクリプト									
VB.NET			○	○	○	○	○	○	○
C#	○	○	○	○	○※1	○※1	○※1	○※1	○※1
式 (ページレポート/RDL レポートのみ) ※各プロパティに式を記述できる。									
式エディタ					○	○	○	○	○
集計、共通関数、演算子、独自関数					○	○	○	○	○
データの可視化					○	○	○	○	○
インタラクティブ									
ドリルダウン/ドリルスルー	○	○	○	○	○※6	○※6	○※6	○※6	○※6
その他									
ページレポート/RDL レポートの結合									○
セクションレポートの結合	○	○	○	○	○	○	○	○	○
新レポートエンジン							○※2※3	○※2※3	○※2※3

※1 : セクションレポートで利用可能です。

※2 : ページレポートで利用可能です。

※3 : RDL レポートで利用可能です。

※4 : ページレポート (Table コントロール) で利用可能です。

※5 : ページレポート (Table/Tablix コントロール) で利用可能です。

※6 : セクションレポートはコーディングが必要です。

※7 : 12.0J 以前は Chart、14.0J 以降は ChartClassic という名称になります。

ビューワ (Windows フォーム用)

	1.0J	2.0J	3.0J	6.0J	7.0J	9.0J	11.0J	12.0J	14.0J
機能									
タッチ対応					○	○	○	○	○
ショートカットキー				○	○	○	○	○	○
マウスで拡大／縮小				○	○	○	○	○	○
ツールバー									
ゲラモード						○※3	○※3	○※3	○※3
タッチモード					○	○	○	○	○
サイドバー (検索、パラメータ)					○	○	○	○	○
コントロール単位で文字列選択 & コピー					○	○	○	○	○
スナップショット (マウスで描いた矩形を画像としてコピー)					○	○	○	○	○
注釈			○	○	○※1	○※1	○※1	○※1	○※1
サイドバー (サムネイル)		○	○	○	○	○	○	○	○
サイドバー (見出しマappable)、印刷、検索、単一／複数／連続ページ表示、拡大／縮小表示、ページ移動	○	○	○	○	○	○	○	○	○
カスタマイズ	○	○	○	○	○	○	○	○	○
コピー (テキスト形式)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
コピー (RTF 形式)	○	○	○	○					
サイドパネル									
検索、パラメータ					○	○	○	○	○
サムネイル		○	○	○	○	○	○	○	○
見出しマappable	○	○	○	○	○	○	○	○	○
メインビュー									
ルーラー	○	○	○	○					
印刷									
ページセットアップダイアログ (N-UP 印刷、マージン設定、背景に文字列挿入)					○	○	○	○	○
プレビューなし印刷	○	○	○	○	○	○	○	○	○
印刷ダイアログなし印刷	○	○	○	○	○	○	○	○	○
その他									



	1.0J	2.0J	3.0J	6.0J	7.0J	9.0J	11.0J	12.0J	14.0J
ActiveReports Server 上のレポートをプレビュー※Professionalのみ							○		
スタンドアロン型ビューワアプリケーション ※Windows スタートメニューから起動					○	○	○	○	○
インタラクティブソート					○※2	○※2※3	○※2※3	○※2※3	○※2※3

※1：セクションレポートで利用可能です。

※2：ページレポートで利用可能です。

※3：RDL レポートで利用可能です。

ビューワ (WPF 用)

	1.0J	2.0J	3.0J	6.0J	7.0J	9.0J	11.0J	12.0J	14.0J
機能									
ショートカットキー					○	○	○	○	○
マウスで拡大／縮小					○	○	○	○	○
ツールバー									
グラモード							○※2	○※2	○※2
サイドバー、印刷、検索、拡大／縮小表示、ページ移動					○	○	○	○	○
カスタマイズ					○	○	○	○	○
サイドパネル									
サムネイル、見出しマップラベル、検索、パラメータ					○	○	○	○	○
印刷									
プレビューなし印刷					○	○	○	○	○
印刷ダイアログなし印刷					○	○	○	○	○
ページセットアップダイアログ (N-UP 印刷、マージン設定、背景に文字列挿入)					○	○	○	○	○
その他									
ActiveReports Server 上のレポートをプレビュー※Professionalのみ							○		

	1.0J	2.0J	3.0J	6.0J	7.0J	9.0J	11.0J	12.0J	14.0J
スタンドアロン型ビューワアプリケーション ※Windows スタートメニューから起動					○	○	○	○	○
インタラクティブソート					○※1	○※1※2	○※1※2	○※1※2	○※1※2

※1：ページレポートで利用可能です。

※2：RDL レポートで利用可能です。

エクスポート

	1.0J	2.0J	3.0J	6.0J	7.0J	9.0J	11.0J	12.0J	14.0J
PDF エクスポート									
PDF フォーム ※Professional のみ									○
IVS 文字 ※Professional のみ									○
静的オブジェクト最適化							○※3	○※3	○※3
印刷プリセット ※Professional のみ							○	○	○
PDF/UA-1 ※Professional のみ							○	○	○
PDF/A ※Professional のみ					○	○	○	○	○
電子署名 ※Professional のみ				○	○	○	○	○	○
タイムスタンプ ※Professional のみ				○	○	○	○	○	○
透過画像				○	○	○	○	○	○
非埋め込みフォント一括指定				○	○	○	○	○	○
PDF バージョン (1.1~1.3)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
PDF バージョン (1.5~1.7)				○	○	○	○	○	○
PDF バージョン (1.4)			○	○	○	○	○	○	○
PDF バージョン (1.1~1.3)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
PDF バージョン (1.5~1.7)				○	○	○	○	○	○
外字 ※Professional のみ		○	○	○	○	○	○	○	○
日本語のフォント埋め込み／非埋め込みの選択 ※Professional のみ		○※4	○※4	○※4	○※4	○※4	○※4	○※4	○※4
日本語の太字 ※Professional のみ		○	○	○	○	○	○	○	○
マルチランゲージ ※Professional のみ		○※5	○※5	○※5	○※5	○※5	○※5	○※5	○※5

	1.0J	2.0J	3.0J	6.0J	7.0J	9.0J	11.0J	12.0J	14.0J
外字 ※Professional のみ		○	○	○	○	○	○	○	○
セキュリティ設定	○	○	○	○	○	○	○	○	○
Excel エクスポート									
アウトラインの出力（描画拡張機能）									○※2※7
レイアウトの精度向上（描画拡張機能）						○※3	○※3	○※3	○※3
Excel のパスワード対応 （読み取りパスワード、書き込みパスワード）					○	○	○	○	○
デフォルトカラーパレットの利用 （パレットから近似色を自動選択して出力するオプション）					○	○	○	○	○
用紙サイズ・方向の設定					○	○	○	○	○
まとめて書式設定 （SpreadBuilder で Excel ファイルに出力する際に、セルの範囲を指定して書式設定）				○	○	○	○	○	○
SpreadBuilder	○	○	○	○	○	○	○	○	○
Excel 95（BIFF7）形式ファイル	○	○	○	○	○	○	○	○	○
Excel 97／2000／XP／2003 （BIFF8）形式ファイル	○	○	○	○	○	○	○	○	○
Excel 2007（OpenXML）形式ファイル					○	○	○	○	○
TIFF エクスポート									
CCITT G4 圧縮				○	○	○	○	○	○
非圧縮	○	○	○	○	○	○	○	○	○
RLE 圧縮	○	○	○	○	○	○	○	○	○
LZW 圧縮	○	○	○	○	○	○	○	○	○
CCITT G3 圧縮	○	○	○	○	○	○	○	○	○
HTML エクスポート									
Dynamic HTML	○	○	○	○	○	○	○	○	○
HTML 3.2 準拠	○	○	○	○	○	○	○	○	○
RTF エクスポート									
画像の出力	○	○	○	○	○	○	○	○	○
Text エクスポート									
エンコーディング指定	○	○	○	○	○	○	○	○	○

	1.0J	2.0J	3.0J	6.0J	7.0J	9.0J	11.0J	12.0J	14.0J
テキスト区切り	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ページ区切り	○	○	○	○	○	○	○	○	○
Image エクスポート（描画拡張機能）									
BMP、EMF、GIF、JPEG、TIFF （非圧縮、CCITT G3 圧縮、RLE 圧縮、LZW 圧縮）、PNG					○※1	○※3	○※3	○※3	○※3
XML エクスポート（描画拡張機能）									
エンコーディング指定					○※1	○※3	○※3	○※3	○※3
XSL スタイルシート					○※1	○※3	○※3	○※3	○※3
Word エクスポート（描画拡張機能）									
Office Open XML（.docx）形式 ※Professional のみ							○※3	○※3	○※3
作成者・タイトルの設定					○※1	○※3	○※3	○※3	○※3
用紙サイズの設定					○※1	○※3	○※3	○※3	○※3
MHT 出力					○※1	○※3	○※3	○※3	○※3
CSV エクスポート（描画拡張機能）									
ヘッダ出力設定								○※3※6	○※3
エンコーディング指定								○※3	○※3
テキスト区切り								○※3	○※3
JSON エクスポート（描画拡張機能）									
タブとスペースでの成型								○※3	○※3

※1：ページレポートで利用可能です。

※2：RDL レポートで利用可能です。

※3：ページレポート／RDL レポートで利用可能です。

※4：Standard では、日本語は埋め込みフォントとしてのみ出力可能です。

※5：Standard では、1つのコントロールの中に、複数の言語のフォントが使用される場合には対応しません。

※6：Service Pack 4 が必要です。

※7：Table コントロールのみ対応。

ASP.NET

	1.0J	2.0J	3.0J	6.0J	7.0J	9.0J	11.0J	12.0J	14.0J
WebViewer コントロール ※Professional のみ									
Flash ビューフ				○	○	○	○	○	
HTML ビューフ	○	○	○	○	○	○	○	○	○
PDF	○	○	○	○	○	○	○	○	○
HTML	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ActiveX ビューフ	○	○	○						



	1.0J	2.0J	3.0J	6.0J	7.0J	9.0J	11.0J	12.0J	14.0J
HTTP ハンドラ ※Professional のみ									
PDF (コンパイルされたレポート、RPX ファイル、RDLX ファイル)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
HTML (コンパイルされたレポート、RPX ファイル、RDLX ファイル)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
その他									
Medium 信頼レベル				○	○	○	○	○	○

Flash ビューワ (WebView クントロール) ※Professional のみ

	1.0J	2.0J	3.0J	6.0J	7.0J	9.0J	11.0J	12.0J	14.0J
機能									
クライアントスクリプト				○	○	○	○	○	
非同期表示 (生成済みのレポートのロード完了 を待たずに、順次表示します)				○※1	○※1	○※1	○※1	○※1	
ツールバー									
見出し一覧 (しおり、サムネイ ル)、印刷、ページ範囲、検索、拡 大／縮小表示、単一／複数／連続ペ ージ表示、ページ移動				○	○	○	○	○	
カスタマイズ				○	○	○	○	○	
印刷									
プレビューなし印刷				○	○	○	○	○	
自動拡大縮小印刷				○	○	○	○	○	
印刷方向の自動設定				○	○	○	○	○	

※1 : Internet Explorer で表示した場合のみ有効です。

HTML ビューワ (14.0J 以降の WebView クントロール) ※Professional のみ

	1.0J	2.0J	3.0J	6.0J	7.0J	9.0J	11.0J	12.0J	14.0J
ツールバー									
ページ移動、印刷、単一／複数 ページ表示、拡大／縮小表示									○
グラモード									○※1
サイドパネル									



	1.0J	2.0J	3.0J	6.0J	7.0J	9.0J	11.0J	12.0J	14.0J
検索、パラメータ、見出し、ファイル出力									○

※1：RDL レポートで利用可能です。

HTML ビューワ（12.0J 以前の WebViewer コントロール） ※Professional のみ

	1.0J	2.0J	3.0J	6.0J	7.0J	9.0J	11.0J	12.0J	14.0J
ツールバー									
グラモード							○※1	○※1	
非同期通信（Ajax）					○	○	○	○	
ページ移動、検索	○	○	○	○	○	○	○	○	
サイドパネル									
検索、パラメータ、見出し					○	○	○	○	

※1：RDL レポートで利用可能です。

PDF（WebViewer コントロール） ※Professional のみ

	1.0J	2.0J	3.0J	6.0J	7.0J	9.0J	11.0J	12.0J	14.0J
機能									
ファイル名指定				○	○	○	○	○	○
プレビューなし印刷					○	○	○	○	

ActiveX ビューワ（WebViewer コントロール、ActiveX ビューワコントロール）

	1.0J	2.0J	3.0J	6.0J	7.0J	9.0J	11.0J	12.0J	14.0J
ツールバー									
見出し一覧（しおり）、印刷、コピー、検索、単一／複数ページ表示、拡大／縮小表示、ページ移動	○	○	○						
カスタマイズ	○	○	○						
印刷									
プレビューなし印刷	○	○	○						
印刷ダイアログなし印刷	○	○	○						
クライアントのプリンタ設定	○	○	○						

HTML5 ビューワ ※Professional のみ



	1.0J	2.0J	3.0J	6.0J	7.0J	9.0J	11.0J	12.0J	14.0J
機能									
UI モード（デスクトップ、モバイル、カスタム）						○	○	○	
ツールバー									
ゲラモード							○※1	○※1	
単一／連続ページ表示							○	○	
印刷、ページ移動、検索、ファイル出力（PDF、Word、Tiff、HTML、Excel）						○	○	○	
サイドパネル									
検索、パラメータ						○	○	○	
その他									
ActiveReports Server 上のレポートをプレビュー						○	○		
Chart のツールヒント（ツールチップ）表示							○※2	○※2	
Table／Tablix のヘッダ固定表示							○※2	○※2	

※1：RDL レポートで利用可能です。

※2：ページレポート／RDL レポートで利用可能です。

JS ビューワ ※Professional のみ

	1.0J	2.0J	3.0J	6.0J	7.0J	9.0J	11.0J	12.0J	14.0J
ツールバー									
ページ移動、検索、印刷、単一／複数ページ表示、拡大／縮小表示									○
ゲラモード									○※1
サイドパネル									
検索、パラメータ、見出し、ファイル出力									○

※1：RDL レポートで利用可能です。

バーコード

	1.0J	2.0J	3.0J	6.0J	7.0J	9.0J	11.0J	12.0J	14.0J
種類									
GS1QR コード									○
BC412、Code_11、 iBCCode128、HIBCCode39、 IATA_2_of_5、 IntelligentMailPackage、ISBN、 ISMN、ISSN、ITF14、 MaxiCode、 Pharmacode、Plessey、PZN、 SSCC_18、Telepen								○	○
マイクロ QR コード							○	○	○
GS1 DataBar Limited、 DataMatrix、IMB (Intelligent Mail Barcode) 、MicroPDF417					○	○	○	○	○
GS1 DataBar、GS1 DataBar Truncated、GS1 DataBar Stacked、GS1 DataBar Stacked Omnidirectional、GS1 DataBar Expanded、GS1 DataBar Expanded Stacked				○	○	○	○	○	○
ANSI39、ANSI39 フルアスキー、 Code 2 of 5、ITF、Matrix 2 of 5、CODE39、CODE39 フル アスキー、CODE128、 CODE93、CODE93 フルアスキー、 MSI、POSTNET、NW-7 (CODABAR) 、JAN8 (EAN8) 、JAN13 (EAN13) 、 UPC/A、UPC/E、RM4SCC、 GS1-128 (コンビニバーコード、 旧称 UCC/EAN-128) 、QR コー ド、CODE49、カスタマバーコード (郵便バーコード) 、PDF417	○	○	○	○	○	○	○	○	○
機能									
QR コードのバイナリデータ出力						○	○	○	○



	1.0J	2.0J	3.0J	6.0J	7.0J	9.0J	11.0J	12.0J	14.0J
NW 比の設定					○	○	○	○	○
キャプション区切り (センターバー、ガードバー)					○	○	○	○	○
EAN/UPC アドオン (2 桁 or 5 桁) の出力					○	○	○	○	○
最小モジュール幅 (BarWidth) の設定				○	○	○	○	○	○
バー幅の補正			○	○	○	○	○	○	○
FNC1 の出力			○	○	○	○	○	○	○



グラフ (セクションレポートの Chart/ページ・RDL レポートの ChartClassic)

	1.0J	2.0J	3.0J	6.0J	7.0J	9.0J	11.0J	12.0J	14.0J
種類 (2D)									
カギ足、ガント、ピラミッド、ファンネル、ポイント&フィギュア、新値三本足、練行足			○	○	○	○	○	○	○
HiLo、HiLoClose、HiLoOpen、HiLoOpenClose、XY プロット、エリア、ドーナツ、バブル XY、バブル、ベジエ XY、ベジエ、ローソク足、横棒、散布図、積層エリア、積層エリア (%)、積層棒、積層棒 (%)、折れ線 XY、折れ線、棒		○	○	○	○	○	○	○	○
種類 (3D)									
カギ足、ガント、ピラミッド、ファンネル、新値三本足、練行足			○	○	○	○	○	○	○
エリア、ドーナツ、ベジエ、リング、円、横棒、集合棒、積層エリア、積層エリア (%)、積層棒、積層棒 (%)、折れ線、棒、棒 (ピラミッド)、棒 (円柱)		○	○	○	○	○	○	○	○
機能									
積層棒グラフの区分線								○	○
複合グラフ	○※1	○※1	○※1	○※1	○※1	○※1	○	○	○
折れ線グラフの交点				○	○	○	○	○	○
円グラフの表示方向				○	○	○	○	○	○
円グラフのラベル位置の自動調整				○	○	○	○	○	○
棒グラフの軸ラベル位置				○	○	○	○	○	○

※1：セクションレポートで利用可能です。

グラフ (ページ・RDL レポートの新 Chart)

	1.0J	2.0J	3.0J	6.0J	7.0J	9.0J	11.0J	12.0J	14.0J
種類 (2D)									



	1.0J	2.0J	3.0J	6.0J	7.0J	9.0J	11.0J	12.0J	14.0J
縦棒、積層縦棒、積層縦棒 (%)、横棒、積層横棒、積層 横棒 (%)、ガント、プロット (散布図)、バブル、折れ線、ベジ エグラフ/平滑線、HiLoClose、 HiLoOpenClose、ローソク足、 分割円、ドーナツ、分割ドーナ ツ、ピラミッド、ファンネル、 エリア、積層エリア、積層エリア (%)、ポーラー、積層ポーラ ー、積層ポーラー (%)、スパイ ラル、積層スパイラル、積層スパ イラル (%)									○
機能									
積層棒グラフの区分線									○
複合グラフ									○
折れ線グラフの交点									○
円グラフの表示方向									○
円グラフのラベル位置の自動調整									○
棒グラフの軸ラベル位置									○





ActiveReports Server

	1.0J	2.0J	3.0J	6.0J	7.0J	9.0J	11.0J	12.0J	14.0J
機能									
帳票管理、ユーザー管理、帳票 プレビュー／保存、操作ログの 保存、スケジュール配信、SDK による外部連携						○※1	※2		

※1：Professional に付属

※2：製品に付属しない。単体製品として別売

※初版以降の更新内容は、該当バージョン最新 Service Pack のリリースノートの更新履歴を参照してください。



● お問い合わせ

ActiveReports への移行に関するご質問やご相談は随時お受けしております。

グレースィティ株式会社 ツール事業部 営業部

メール : sales@grapecity.com

電話 : 048-222-3001 FAX : 022-777-8250

営業時間 : 月～金 AM9:00～12:00 PM1:00～5:30

所在地 : 〒 332-0012 埼玉県川口市本町 4-1-8 川口センタービル 3F

● ActiveReports for .NET に関する詳細は以下の Web サイトをご覧ください

<https://www.grapecity.co.jp/developer/activereports>

